

釧路市生涯学習センター イベント主催者セルフチェックシート

令和 年 月 日

公演日	令和 年 月 日 ()
利用施設	大ホール・楽屋(1 2 3)・リハーサル室・音楽スタジオ(A B)・その他()
公演名	
主催者名	

イベント等の開催にあたっては、この「イベント主催者セルフチェックシート」をご活用いただき、適切な感染防止策等を講じていただくとともに、次の点にご留意願います。

1. 施設の使用申込時にこのチェックシートを提出してください。

2. 下記のチェックリストに掲げる感染防止対策が担保できない場合は、当日も含めイベントの開催を取り消す場合があります。

なお、新型コロナウイルスは未知の感染症であり、チェックリストに掲げられた対策を講じれば万全ということではないことにご注意いただくとともに、新たな知見が得られたり、今後の感染状況の推移などによって効果的な対策や取扱いに変更があり得ることをご留意ください。

下記事項をご確認の上、承諾いただきましたら□に✓(チェック)を記入してください。

確認項目		チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/>
1	イベント開催における収容率	<input type="checkbox"/>
	大声での歓声・声援等がない前提のイベントについては、収容率100%以内とし、大ホール定員は806名までとなります。大声での歓声・声援等があると想定されるイベントにつきましては、収容率50%となりますので大ホール定員は403名となります。その際の座席は、1席ずつあけることとなります。	
2	大声を出さないことの担保(大声の抑止)	<input type="checkbox"/>
	大声を出す者がいた場合、個別に注意、対応等ができるよう体制を整備(人員を配置する等)すること。	
3	消毒の徹底(感染リスクの拡散防止)	<input type="checkbox"/>
	参加者に対し、こまめな消毒や手洗いなど、「新北海道スタイル」に基づく行動を徹底するよう促すとともに、運営側も「新北海道スタイル」の実践を徹底すること。開場時の手指消毒用アルコールは主催者でご用意ください。	
4	マスク着用の担保(感染リスクの拡散防止)	<input type="checkbox"/>
	マスクを着用していない方は入場をお断りする場合がございますので、主催者側でマスクを用意し、着用率100%を担保すること。	
5	参加者及び出演者の制限(感染リスクの拡散防止)	<input type="checkbox"/>
	検温の実施、有症状の出演者は出演者は出演・練習を控えること、有症状者の出演・入場を確実に防止する措置を徹底すること。なお、主催者が払い戻しの措置等を規定しておくこと。 また、次の方へは来場の自粛を要請すること。 1. 同居家族や身近に感染が疑われる方がいる場合 2. 過去2週間以内に発熱やかぜ症状のあった方 3. 過去2週間以内に感染拡大地域や国への訪問歴がある方又は当該在住者との濃厚接触がある方	
6	参加者の把握(感染リスクの拡散防止)	<input type="checkbox"/>
	事前予約時又は入場時に連絡先を確実に把握すること。必要に応じて主催者及び参加者名簿を保健所等公的機関へ提出いただく場合があります。チケットや整理券の半券裏に氏名、電話番号等を記入する欄を印刷しておくで大変便利です。個人情報に留意し、一定期間の保存をお願いします。未記入の方は入場できない場合もありますなどポスター、チラシ等で事前周知してください。 また、参加者に北海道コロナ通知システムや接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードを促すとともに、アプリのQRコードを入口に掲示する等、具体的措置を講じること。	

裏面に続きます←

7	密集の回避(イベントの入退場や休憩時間における三密の抑止)	<input type="checkbox"/>
	入退場列や休憩時間、物品販売の密集を回避する措置(人員の配置、導線の確保、フロアマークの活用等)や十分な換気を行うこと。休憩時間中及びイベント前後の飲食等での感染防止や入場口・トイレ・売店等では対人距離を十分確保するよう注意、対応等できる体制を整備(人員を配置する等)すること。	
8	入退場時及び対面販売等の接触・飛沫感染リスクの排除	<input type="checkbox"/>
	入退場時及び対面販売等で接客する場合は、ビニールカーテンやフェイスシールド等で飛沫を遮断すること。パンフレット、チラシ、アンケート等は手渡しを避け、半券のもぎりもセルフで箱に入れてもらうなど工夫すること。名簿記入や時間差入場など通常よりも客入りに時間を要すると思われるため、余裕をもった開場時間の設定と終演後参加者が退場する際もゾーンごとに時間差で行うなど密にならないよう工夫すること。対面販売等での金銭の受け渡しの際は、なるべくトレイ等を使用し接触を避けること。	
9	演者・観客間の接触・飛沫感染リスクの排除	<input type="checkbox"/>
	演者と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせることを。	
10	楽屋等控室の接触・飛沫感染リスクの排除	<input type="checkbox"/>
	楽屋等控室は密にならぬよう十分な対策を講じること。また、演者への飲食については、大皿で取り分けるケータリングは行わず、個別に使い捨ての紙皿・紙コップ等を使用すること。	
11	催物前後の行動管理(交通機関、イベント後の打ち上げ等における三密の抑止)	<input type="checkbox"/>
	公共交通機関・飲食店等での密集を回避するために、交通機関・飲食店等の分散利用を注意喚起し、可能な限り、予約システム等の活用により分散利用を促進すること。	
12	業種別ガイドラインの遵守	<input type="checkbox"/>
	イベント主催者及び施設管理者の双方において業種別ガイドラインを遵守すること。	
13	イベント主催者及び施設管理者の双方による感染防止の取組の公表	<input type="checkbox"/>
	施設内における掲示やホームページ等により、感染防止の取組を公表すること。	

以上の事項をイベント関係者全員に周知願います。

※ 本確認書をご提出いただいた後、受付担当より具体的な実施方法について確認させていただきます。
対応が難しい場合にはご相談ください。

確認書により対応が不十分と判断された場合、利用の変更もしくは取消をお願いさせていただきます。

※上記の内容について確認しました。

【署名】

--

決裁欄

館長	副主幹	専門員	担当	舞台担当	受付者